

今日のメニューは、ハンバーグトマトソース、コーンとブロッコリーのソテー、レタスとたまごのスープ、ご飯、牛乳でした。ハンバーグは子供の頃からの好物（わたくしたち世代にはおなじみの「呼ばれて飛び出てジャジャジャジャー」とツボの中から出てくるある魔王も大好物でした）。実家のハンバーグは「煮込みハンバーグ」が基本でした。玉ねぎとひき肉とつなぎの食パンを細かくちぎってよく混ぜ、味付けしたものを手のひら程度の大きさの楕円形に形を整え、トマトソースでよく煮込んだものでした。夕飯に出たり、弁当に入っていたりするととても嬉しかったものでした。本日のトマトソース味のハンバーグを食べながら懐かしく思っていました。ところで、給食日より「いただきます」で初めて知ったのですが、今日のソテーに入っているブロッコリーは、花の部分食べているそうです。花なので花言葉もあるそうで、それは「小さな幸せ」だそうです。いろいろと大変な世の中ですが、こうして毎日おいしく給食をいただけること、これは決して小さくはない幸せだと感じています。

